

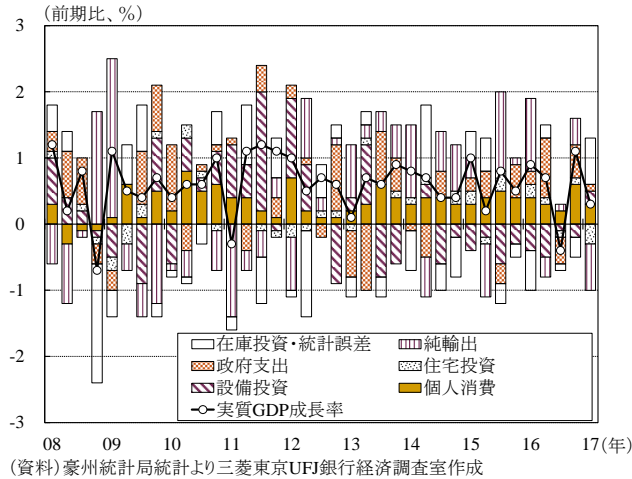
# 経済・金融概況

## [オーストラリア]

### 1. 概況

1-3 月期の実質 GDP 成長率は前期比+0.3%と、前期（同+1.1%）から鈍化した（第 1 図）。3 月下旬にクイーンズランド州を襲ったサイクロンなどによる輸出の落ち込みに加え、住宅投資の減少も下押し要因となったが、個人消費が底堅く推移し成長を支えた。

第1図: 実質GDP成長率の推移

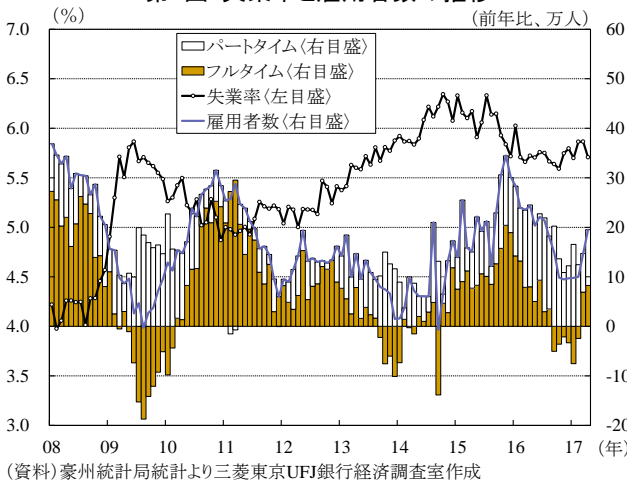


### 2. 雇用・物価

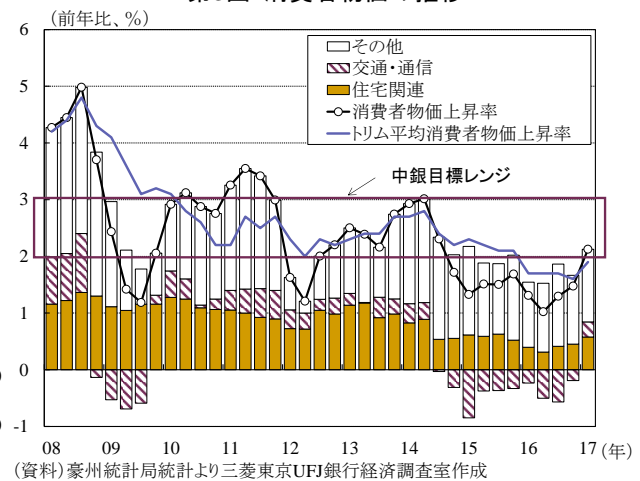
1-3 月期の失業率は 5.8%と前期から小幅に上昇したものの、直近 4 月は低下している。雇用者数は、3 月以降、フルタイムを含め、増加幅が拡大している（第 2 図）。ただし、賃金上昇率は低位に止まっており、消費を支える所得環境の改善ペースは緩やかである。

1-3 月期の消費者物価上昇率は、前年比+2.1%と前期（+1.5%）から加速し、2 年半ぶりに RBA のインフレ目標レンジ（前年比+2~3%）の水準に達した（第 3 図）。費目別にみると、娯楽・文化は低下したものの、価格上昇が続いている住宅関連が押し上げに寄与したほか、ガソリン価格の上昇により交通・通信がプラスに転じた。

第2図: 失業率と雇用者数の推移



第3図: 消費者物価の推移

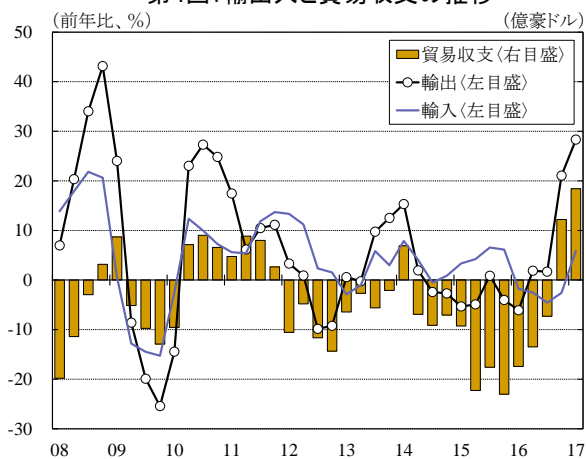


### 3. 貿易・経常収支

1-3 月期の財・サービスの貿易収支は、輸出が前年比+28.3%と大きく増加した一方で、輸入が同+5.9%と小幅な増加に止まったため、黒字幅が拡大した（第4図）。輸出の内訳をみると、資源価格の上昇に伴い主要輸出品である鉄鉱石、石炭が大幅に増加し、全体を押し上げた。

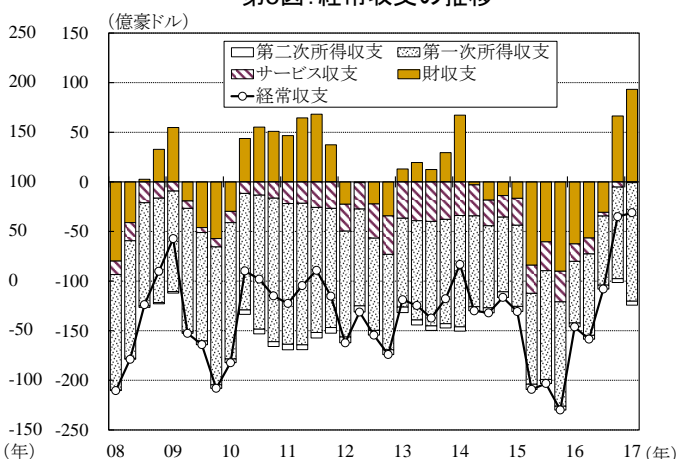
また、1-3 月期の経常収支は、財収支が黒字幅を拡大したほか、サービス収支の赤字幅が縮小したことにより、▲31億豪ドルと前期から赤字幅が縮小した（第5図）。

第4図: 輸出入と貿易収支の推移



(資料) 豪州統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第5図: 経常収支の推移



(資料) 豪州統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 4. 為替・金利

豪ドルは、2017 年入り後は、鉄鉱石等の資源価格上昇や米ドル高一服に伴い、暫くは上昇傾向にあった（第6図）。しかし、3 月半ばに鉄鉱石価格が下落に転じたことに、米国の追加利上げが重なり、豪ドルは下落基調に転じ、足元でも軟調に推移している。

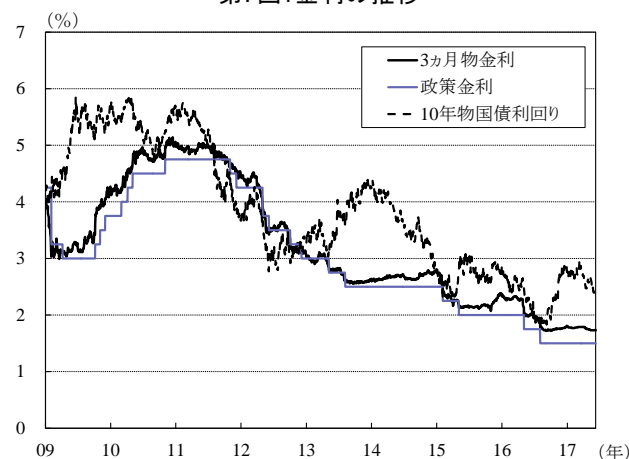
政策金利は、6 月の金融政策決定会合で過去最低の 1.50% に据え置かれた（第7図）。声明では、成長率は目先鈍化が予想されるものの、今後数年間は緩やかな拡大が続くとの見通しが示された。また、住宅価格については、一部地域で上昇が続いているものの、鎮静化の兆しがみられる点を指摘した。

第6図: 為替相場の推移



(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第7図: 金利の推移



(資料) Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

オーストラリア経済・金融概況

1. 年・四半期

	2014年	2015年	2016年	2015年	2016年				2017年
				10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
* 実質GDP成長率(前期比、%)				0.5	0.9	0.7	▲ 0.4	1.1	0.3
(前年比、%)	2.8	2.4	2.4	2.6	2.5	3.1	1.8	2.4	1.7
* 小売売上高(億豪ドル)	2,807	2,934	3,044	744	750	755	760	768	770
(前年比、%)	(5.5)	(4.5)	(3.7)	(4.3)	(3.9)	(3.5)	(3.2)	(3.2)	(2.7)
* 乗用車販売台数(万台)	53.2	51.6	48.6	12.5	12.3	12.3	12.0	11.9	11.4
(前年比、%)	(▲6.2)	(▲3.0)	(▲5.7)	(▲3.8)	(▲7.7)	(▲3.2)	(▲7.2)	(▲5.4)	(▲7.6)
* 住宅建設許可件数(万件)	21.0	23.9	23.4	5.9	6.0	6.0	6.2	5.2	5.3
(前年比、%)	(14.6)	(14.0)	(▲2.5)	(3.1)	(▲1.8)	(▲1.2)	(5.5)	(▲13.2)	(▲12.2)
* 失業率(%)	6.1	6.1	5.7	5.8	5.8	5.7	5.7	5.7	5.8
賃金指数(除く賞与、前年比、%)	2.6	2.2	2.0	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	1.9
消費者物価指数(2015/16=100)	106.1	107.7	109.1	108.3	108.2	108.8	109.3	109.9	110.5
(前年比、%)	(2.5)	(1.5)	(1.3)	(1.7)	(1.3)	(1.0)	(1.3)	(1.5)	(2.1)
RBA商品価格指数(米ドル建)	▲ 16.0	▲ 28.6	▲ 1.5	▲ 27.6	▲ 23.4	▲ 8.9	1.5	31.5	52.7
(前年比、%)									
* 輸出(億豪ドル)	3,267	3,157	3,303	774	759	782	816	934	985
(前年比、%)	(2.6)	(▲3.4)	(4.6)	(▲4.0)	(▲6.1)	(1.9)	(1.7)	(21.1)	(28.3)
* 輸入(億豪ドル)	3,356	3,527	3,424	889	847	849	853	873	893
(前年比、%)	(2.9)	(5.1)	(▲2.9)	(6.1)	(▲1.8)	(▲2.5)	(▲4.6)	(▲2.6)	(5.9)
* 貿易収支(億豪ドル)	▲ 89	▲ 370	▲ 121	▲ 115	▲ 87	▲ 67	▲ 37	61	92
* 経常収支(億豪ドル)	▲ 469	▲ 779	▲ 445	▲ 230	▲ 146	▲ 159	▲ 108	▲ 35	▲ 31
◎外貨準備(億米ドル)	539	493	551	493	493	517	502	551	611
* ◎マネー・サプライ(M3、兆豪ドル)	1.7	1.8	2.0	1.8	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0
(前年比、%)	(7.1)	(5.9)	(6.7)	(5.9)	(6.0)	(5.8)	(5.6)	(6.7)	(6.7)
◎政策金利(%)	2.50	2.00	1.50	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50
◎3ヵ月物金利(%)	2.77	2.33	1.80	2.33	2.27	1.94	1.72	1.80	1.79
◎10年物国債利回り(%)	2.74	2.88	2.77	2.88	2.49	1.98	1.91	2.77	2.70
◎株価指数(1996/1/1=100)	5,411	5,296	5,666	5,296	5,083	5,233	5,436	5,666	5,865
○為替相場(USD/AUD)	0.899	0.746	0.743	0.722	0.729	0.743	0.759	0.740	0.762

(注)\*印:季節調整値、◎印:期末値、○印:期中平均値

(資料)豪州統計局、連邦準備銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

オーストラリア経済・金融概況

2. 月次

	2016年				2017年				
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
* 実質GDP成長率(前期比、%) (前年比、%)	データは四半期のみ								
* 小売売上高(億豪ドル) (前年比、%)	255 (3.6)	256 (3.4)	256 (3.2)	256 (3.0)	257 (3.0)	257 (2.7)	256 (2.2)	259 (3.1)	
* 乗用車販売台数(万台) (前年比、%)	4.0 (▲8.8)	3.9 (▲4.9)	3.9 (▲7.0)	4.0 (▲4.2)	3.9 (▲2.0)	3.8 (▲8.8)	3.7 (▲11.7)	3.8 (▲7.8)	
* 住宅建設許可件数(万件) (前年比、%)	1.9 (▲3.8)	1.6 (▲23.9)	1.8 (▲3.6)	1.7 (▲10.4)	1.8 (▲10.1)	1.9 (▲6.2)	1.7 (▲19.9)	1.7 (▲17.2)	
* 失業率(%)	5.6	5.6	5.7	5.8	5.7	5.9	5.9	5.7	
賃金指数(除く賞与、前年比、%)	データは四半期のみ								
消費者物価指数(2015/16=100) (前年比、%)	データは四半期のみ								
RBA商品価格指数(米ドル建) (前年比、%)	4.9	12.4	35.3	48.5	57.3	55.3	45.9	35.6	29.1
* 輸出(億豪ドル) (前年比、%)	278 (1.6)	282 (5.7)	314 (21.4)	339 (36.4)	325 (31.7)	326 (24.6)	334 (28.8)	306 (17.6)	
* 輸入(億豪ドル) (前年比、%)	282 (▲6.6)	291 (▲5.3)	289 (▲1.6)	293 (▲0.7)	302 (8.9)	289 (▲1.1)	302 (9.6)	300 (4.4)	
* 貿易収支(億豪ドル)	▲4	▲9	25	46	23	37	32	6	
* 経常収支(億豪ドル)	データは四半期のみ								
◎外貨準備(億米ドル)	502	494	522	551	519	514	611	597	659
* ◎マネー・サプライ(M3、兆豪ドル) (前年比、%)	1.9 (5.6)	1.9 (6.0)	1.9 (6.2)	2.0 (6.7)	2.0 (6.9)	2.0 (7.1)	2.0 (6.7)	2.0 (7.5)	
◎政策金利(%)	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
◎3カ月物金利(%)	1.72	1.75	1.76	1.80	1.77	1.79	1.79	1.75	1.73
◎10年物国債利回り(%)	1.91	2.35	2.72	2.77	2.71	2.72	2.70	2.58	2.39
◎株価指数(1996/1/1=100)	5,436	5,318	5,440	5,666	5,621	5,712	5,865	5,924	5,725
○為替相場(USD/AUD)	0.766	0.761	0.739	0.721	0.759	0.766	0.763	0.749	0.743

(注) \*印:季節調整値、◎印:期末値、○印:期中平均値

(資料) 豪州統計局、連邦準備銀行統計、Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 福地 亜希 aki\_fukuchi@mufg.jp  
鷹巣 里奈 rina\_takasu@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。